

第2回

刈谷市在宅医療・介護連携推進協議会資料

令和6年1月17日
刈谷市役所長寿課

目次

(1) ACPの進め方について

(2) 多職種連携について

- ① 在宅医療・介護連携推進のための交流会の企画
- ② 長寿課の取組について(報告)
- ③ 各団体の取組について

(1) ACPの進め方について

現在、取り組んでいるACPに関する講座

①大切な方への絆ノート
市民向けに書き方講座を年2回開催

②「もしも」のときの医療・ケアについて
市民向けに出前講座等で周知



事前指示書付き
刈谷医師会 在宅医療推進委員会
刈谷市長寿課・知立市長寿介護課・高浜市福祉まるごと相談グループ

(1) ACPの進め方について

感じていること

- 多職種で共有できる様式があると良い。
- 何かあったときには、導きがないと、家族や本人はどうしたらよいか分からない。心の準備もできず、病態も悪くなった状態で判断を求められることがある。
- どうやって死にたいとか、最後までどうやって生きていか、望む暮らしを支えていくことが大事。何度も考える機会があると良い。
- どのタイミングで誰が言いたして進めていくのか。倒れた時に延命処置をしてほしくないなど意思表示できる何かがあると良い。

(1) ACPの進め方について

リーフレット:「もしも」のときの医療・ケアについて の活用

現在、ACPについて支援者が共有できる唯一の冊子が
「もしも」のときの医療・ケアについて



◎お薬手帳と同じ感覚で、常に身近なものとして自分の意見をまとめられ、関係者もその意思をつなぐことができる。

◎入口はそれぞれの関係団体で、「もしものときの話をしたことある？」という切り口が持てると良い。

(1) ACPの進め方について

リーフレット:「もしも」のときの医療・ケアについて の活用

提案1

各団体で、患者や利用者に関わる際に、冊子を渡していただく。

提案2

冊子で考えるきっかけをつくり、記入できるページのみの手帳(持ち歩けるサイズ)を作成。実際に書いてみることを促す。

事前指示書
あなたが希望する医療・ケアについて、いまの気持ちを書き記してみましょう。
気持ちが変わったときは何度でも書き直しましょう。

名前 _____ 性別 _____ 生年月日 _____
年 月 日


1. 人生の最終段階の医療について
●あなたの気持ちはどれに近いですか？
 できるだけ延命治療をしてほしい
 延命よりも、痛みや苦しみをとりのぞく医療をしてほしい
 回復の見込みがなければ延命治療はしないでほしい

●延命治療を望まれる場合、あなたはどのような治療を希望されますか？(詳細は4-5ページ参照)

心肺蘇生 希望する 希望しない わからない
気管挿管・人工呼吸器 希望する 希望しない わからない
胃ろう、経鼻胃管 希望する 希望しない わからない
中心静脈カテーテル 希望する 希望しない わからない

2. 療養場所について
●あなたの人生の最終段階をどこで過ごしたいですか？
 自宅 老人ホームなどの施設 病院 わからない
 その他()

3. 家族や信頼する人について
●あなたが意思表示できない場合に、自分の代わりに医師と相談して医療の選択をしてほしい人は誰ですか？
(名前) _____ (関係) _____

4. あなたの気持ちについて
●人生を振り返るときに大切にしたいことはなんですか？


10

名前 _____ 性別 _____ 生年月日 _____
年 月 日


1. 人生の最終段階の医療について
●あなたの気持ちはどれに近いですか？
 できるだけ延命治療をしてほしい
 延命よりも、痛みや苦しみをとりのぞく医療をしてほしい
 回復の見込みがなければ延命治療はしないでほしい

●延命治療を望まれる場合、あなたはどのような治療を希望されますか？(詳細は4-5ページ参照)

心肺蘇生 希望する 希望しない わからない
気管挿管・人工呼吸器 希望する 希望しない わからない
胃ろう、経鼻胃管 希望する 希望しない わからない
中心静脈カテーテル 希望する 希望しない わからない

2. 療養場所について
●あなたの人生の最終段階をどこで過ごしたいですか？
 自宅 老人ホームなどの施設 病院 わからない
 その他()

3. 家族や信頼する人について
●あなたが意思表示できない場合に、自分の代わりに医師と相談して医療の選択をしてほしい人は誰ですか？
(名前) _____ (関係) _____

4. あなたの気持ちについて
●人生を振り返るときに大切にしたいことはなんですか？


11

(2) 多職種連携について

① 在宅医療・介護連携推進のための交流会の企画

在宅医療・介護連携推進事業 多職種交流会



目的：多職種協働により、患者が住み慣れた地域で、自身の思いを伝えられ、その意思を支援者がつないでいけられるよう、顔がみえる関係を構築する。

日時：令和6年3月14日(木)
13:30～14:30

場所：社会教育センター401研修室

対象者：在宅医療・介護関係者
(医師・歯科医師・看護師・歯科衛生士・ケアマネ・地域包括支援センター・ヘルパーなど)

※事前申し込み制です。



社会教育センター4階です。
住所：刈谷市東陽町1-32-1

(2) 多職種連携について

② 長寿課の取組について(報告)

テーマ	在宅医療介護連携研修会にて 在宅療養中に頻出する褥瘡についての知識を深める
日時	令和5年11月11日(土)
場所	刈谷医師会
参加者	医師、看護師、薬剤師、ケアマネジャーなど 44名
内容	褥瘡ケアについての基調講演 医師・薬剤師・看護師・理学療法士・管理栄養士によるパネルディスカッション

(2) 多職種連携について

③ 各団体の取組について

各団体の令和5年度の取組の報告をお願いします。

次回の予定

日 時 令和6年5月15日(水) 13:30~
16日(木)

場 所 刈谷市役所1階 101会議室

議 題 多職種連携について 等